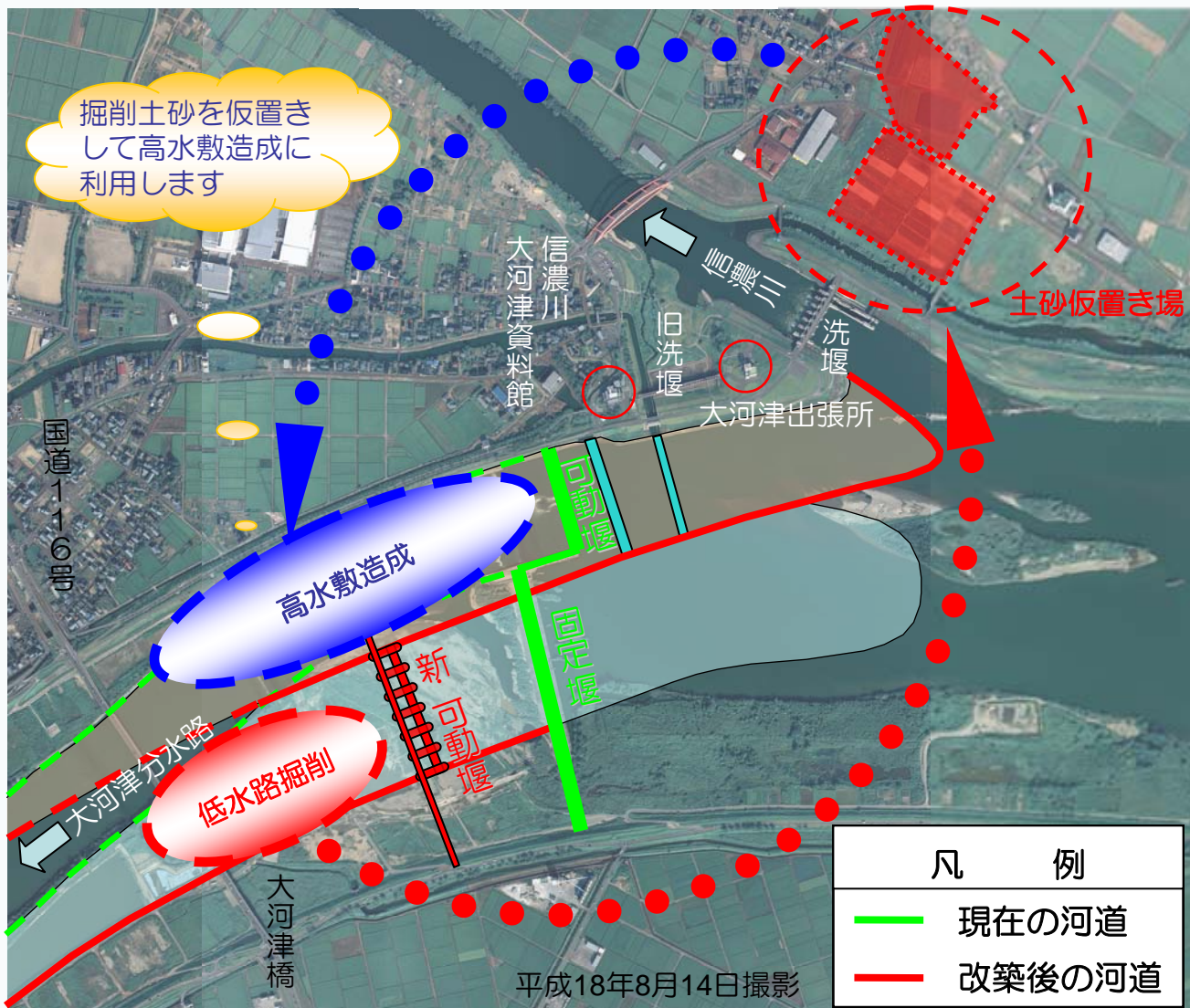


今回は、主に掘削土砂仮置き場及びそれに伴う土砂運搬ルートについてご紹介します。

掘削土砂の仮置きについて

可動堰改築事業では、現在本体工事のための土砂掘削が最盛期を迎えている他、本体工事下流側の低水路掘削や護岸などの工事を行っています。

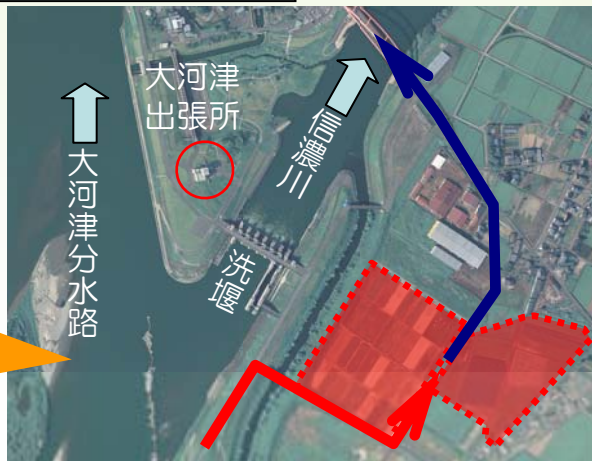
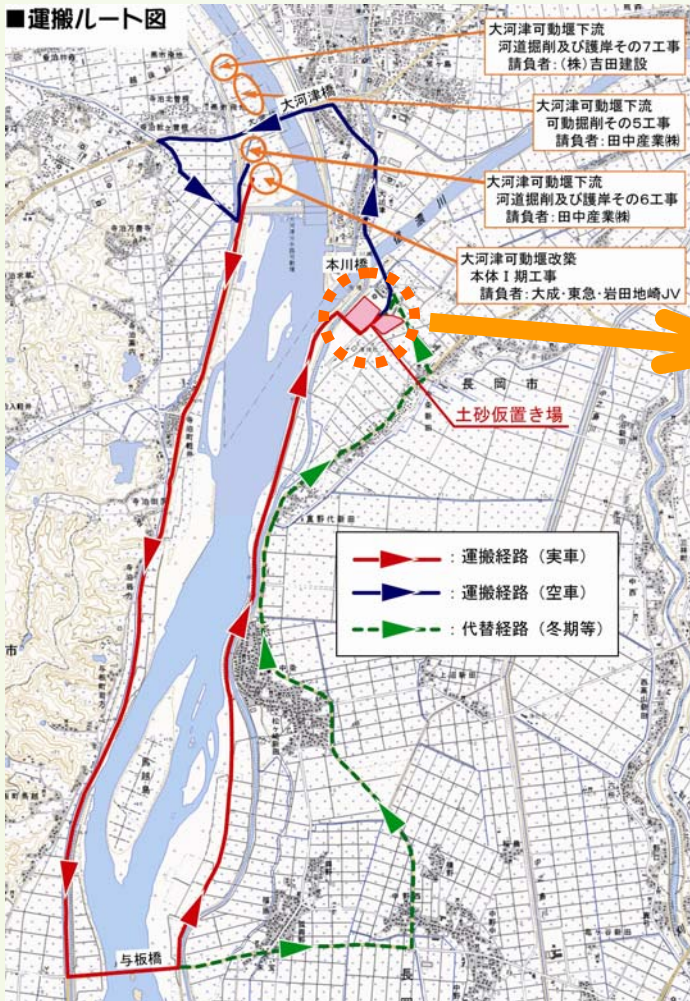
掘削した土砂は、これまでは主に平成16年に発生した7・13水害の対策として信濃川下流河川事務所で行っている「河川災害復旧等関連緊急事業(復緊事業)」の築堤材料などに利用していましたが、可動堰改築事業においても、事業の後半に予定している右岸側の高水敷造成をするための土砂が必要であるため、長岡市中条新田地先の農地を借地し掘削土砂を仮置きすることとしました。(下の写真をご参照下さい)



土砂の仮置き期間は平成19年4月から平成26年3月までを予定しています。なお、仮置き場への運搬期間は主に平成19年度に行い、仮置き後の搬出は平成23年度以降の予定です。また、土砂の運搬ルートは裏面のルート図を予定しています。土砂運搬時の安全対策や環境保全対策に努めますので、ご協力をお願いいたします。

掘削土砂仮置きに伴う土砂運搬ルート

運搬ルート図



新しい工事のご紹介

3月末に新たな工事を3件発注しました。工事箇所は大河津橋を挟んで下流側が(株)吉田建設、田中産業(株) 上流側が田中産業(株)です。(左の図をご参照下さい)地域の皆様には、ダンプ車両等の通行などでご迷惑をおかけしますが、安全に十分配慮して工事を進めますので、ご理解とご協力をお願いいたします。(次号以降の回覧板で、工事内容などを紹介する予定です)

大河津可動堰下流河道掘削及び護岸その7工事

(大河津橋より下流側)

株式会社 吉田建設



現場代理人・
監理技術者(兼)
安達 直人
(あだち なおと)

大河津可動堰下流河道掘削その5工事

(大河津橋より下流側)

田中産業 株式会社



現場代理人
村越 正義
(むらこし まさよし)



監理技術者
保坂 留男
(ほさか とめお)

大河津可動堰下流河道掘削及び護岸その6工事

(大河津橋より上流側)

田中産業 株式会社



現場代理人
白又 靖久
(しらまた やすひさ)



監理技術者
横尾 満
(よこお みつる)

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)
大河津出張所 :大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等
建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>